

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



見えぬけれどももあるんだよ

ハロウィンと強歩会のダイジェストムービーを作ってみました。

5分ほどでパパッと作ったものなので、それほどクォリティーは高くありませんが、イベントの様子を知るには十分かと思います。

以下のリンクからご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=JkLvIrJaGRI>





どちらのイベントも大変盛り上がりましたが、中でも私は強歩会において印象的なシーンがたくさんありました。

思い返せば、第2クォーターの前半ごろ。

緊急時の下校訓練として、尾張瀬戸駅まで各クラスで歩いて帰ってきた日がありました。

その日の帰り道、1年生の多くの子たちが

「疲れた～」

「もう歩けない」

という状況になり、クラスでまとまって歩くことすら困難になったため、途中で休憩を入れながら励ましつつなんとか歩き切ったことがありました。

あの時の歩いた距離は、往復で1 kmもありません。

当時の様子をはっきり覚えているからこそ、今回の8 kmの挑戦がどれだけ大きいものであるかを、1年生の先生方もひしと感じていたはずです。

もちろん、その時より日差しは穏やかになり、アップダウンのほとんど無いコースであることも承知していましたが、第2クォーターの時の光景が

強く残っているからこそ心配が勝っていたこともまた確かです。

しかし、子どもたちはたくましく成長していました。

1 kmを超え、2 kmを超え、途中足が疲れてきた時にも互いに励まし合いながら8 kmの長丁場を立派に歩き切りました。

私は、子どもたちのその姿にたくさんの成長を感じました。

それは、8 kmという大きなチャレンジの場が無ければ中々見えにくかった変化であり成長であったとも感じています。

困難な局面に遭遇した時の忍耐強さも、大変そうにしている仲間を励ます優しさも、ゴールした時に体いっぱい喜びを分かち合うチームのきずなも、どれも目には見えませんが子どもたちの姿からはっきりと感ずることができました。

大好きな金子みすゞさんの詩が浮かんだ、爽やかな帰り道となりました。

星とたんぽぽ

青いお空の底ふかく、
海の小石のそのように、
夜がくるまで沈んでる、
昼のお星は眼にみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。

散ってすがれたたんぽぽの、
瓦のすきに、だアまって、
春のくるまでかくれてる、
つよいその根は眼にみえぬ。

見えぬけれどもあるんだよ、
見えぬものでもあるんだよ。



[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)